

デザイン学部 M
D

看護学部 M
D

札幌市立大学 Sapporo City University



所在地 〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通 市営地下鉄南北線真駒内駅から徒歩12分
TEL 011-592-2300 FAX 011-592-2369
設置者 公立大学法人札幌市立大学(札幌市)
開学年 2006年 (法人設立年 2006年)
学生定員 790名 教員数 75名 職員数 36名



学長：中島秀之
NAKASHIMA Hideyuki
人工知能、情報学、デザイン学、サービス学
任期：2018.4～2022.3

人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は2006年にデザイン学部(芸術の森キャンパス)と看護学部(桑園キャンパス)を有する大学として開学しました。2010年には大学院(博士前期課程)及び助産学専攻科、2012年には大学院(博士後期課程)を開設し、より高度な専門職業人や研究者・教育者を育成しています。人間重視と地域貢献という理念のもと、デザインと看護の連携〈D×N〉を中心に教育・研究活動を続けています。

PROFILE

- デザインと看護の両学部の教員が連携・協働して、市民主体のまちづくりやウェルネス社会づくりに関する研究を行っています。
- 学術交流協定を結んでいる教育機関、市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークを活かし、産業

や文化の振興、都市機能や景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実等を通じた市民のウェルネスの向上を目指しています。

TOPICS

札幌市立大学では、開学以来〈D×N〉の密接な連携を生かして「ウェルネス社会」を目指した教育・研究を続けてきました。ここに近年驚異的な進化を遂げているAIを加えることで、より実効性のある〈D×N〉が完成します。これを生命の情報〈DNA〉になぞらえ、これからの社会にとってなくてはならないものと考えます。2018年に公立はただで未来大学と学術交流協定を結ぶとともに、2019年には地域活性化に貢献することを目指して地域連携センターに「SCU AI ラボ」を新設しました。札幌市と協力して市民生活の向上を目指した研究開発を行っています。